

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
彦根駅周辺地区

令和7年12月

滋賀県彦根市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	彦根城周辺の観光入込客数	人/年	928,262	993,000	724,809	確定 見込み ●	×	あり なし ●	633,736	R7年10月	×	6月、7月には天守の耐震工事、1月、2月は天守の防災設備工事により天守内部への入場を規制していたこともあり、前年度と比較して減少した。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	彦根城・玄宮園のみの入場者数で比較しても従前値までは回復していないが、コロナ禍以降、回復傾向にはあるものの、令和6年度の入場規制があったため、令和5年度に比べて減少となった。
指標2	地区内歩行者数	人/日	12,252	13,900	13,227	確定 ● 見込み	△	あり なし ●	-	R 年月	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	彦根城周辺の休憩スポットの整備等により休憩しながら歩ける環境が整った。
指標3	JR彦根駅の1日乗客数	人/日	10,889	11,600	9,624	確定 ● 見込み ●	×	あり なし ●	9,809	R7年10月	×	少しずつ増加傾向にあるものの、令和6年度は彦根城天守の入場規制もあり、観光客が減少したことも影響したと考えられる。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コロナ禍以降は働き方等が変化していることから、定期乗車については大幅な増加は見られなかった。定期外乗車については、増加傾向にあるものの観光客の減少もあり大幅な増加は見られなかった。
指標4	観光都市としてのおもてなし環境の現状についての市民満足度	%	18	25	30.2	確定 ● 見込み	○	あり なし	-	R 年月	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	県事業等の道路の整備が実施されたこともあり、渋滞の緩和にもつながっていると考える。
指標5	賑わいの現状についての市民満足度	%	6.9	9.6	19.0	確定 ● 見込み	○	あり なし	-	R 年月	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園や広場の整備、休憩スポットの整備等、人々が集える空間が増え賑わいについての満足度が向上している。
指標6	安全で安心なまちとしての現状についての市民満足度	%	21.5	30	34.1	確定 ● 見込み	○	あり なし	-	R 年月	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	防災広場の整備等、有事の際に活用できるようになったことや、道路整備において、歩行空間と自転車、自動車の空間を確保することにより、安全・安心なまちとしての満足度向上につながっていると考える。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標2					確定 見込み				R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3					確定 見込み				R 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	地区住民と協働での観光客等のおもてなし、まちの賑わい創出、安全で安心な環境の維持に係る取組の推進	芹橋二丁目の防災広場を整備し、地元自治会と維持管理に関する覚書を締結した。	平常時は地元住民の方々の集いの場としても利用されている。広場の維持管理を通して、地元の方同士の交流の場ができた。	地元住民の交流の場としてだけでなく、回遊する観光客との交流の場となるようしくみをつくることで、彦根城だけでなく、周辺の城下町を散策してもらえるようになる。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	彦根城だけでなく、何度も訪れて地区全体をまわりたくなるようなまちづくりの推進	彦根駅から彦根城までの道路の利活用の検討。	道路再編に向けた社会実験の実施を検討。	道路空間の活用については、官民連携のもと実施していくこととなり、民間の賛同が必要である。
	居心地が良く歩きたくなるようなまちづくりの更なる推進	彦根駅から彦根城までの道路の利活用の検討。	道路再編に向けた社会実験の実施を検討。	道路空間の活用については、官民連携のもと実施していくこととなり、民間の賛同が必要である。
	公共交通の更なる利用促進	-	-	駅西口広場の自家用車や公共交通が輻輳する状態を解消し、安全な歩行空間を確保する必要がある。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項